

7 官行造林の立木被害

年	度	総 数				風 水 害				雪 害				震 害				病 虫 害				獣 害			
		面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額
平 成 30 年 度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令 和 元 年 度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令 和 2 年 度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令 和 3 年 度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>令 和 4 年 度</b>		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡		-	-	-	-																				
佐賀		-	-	-	-																				
長崎		-	-	-	-																				
熊本		-	-	-	-																				
熊本南部		-	-	-	-																				
大分西部		-	-	-	-																				
大分		-	-	-	-																				
宮崎北部		-	-	-	-																				
西都児湯		-	-	-	-																				
宮崎		-	-	-	-																				
(都城)		-	-	-	-																				
宮崎南部		-	-	-	-																				
北薩		-	-	-	-																				
鹿児島		-	-	-	-																				
大隅		-	-	-	-																				
鹿児島		-	-	-	-																				
沖縄		-	-	-	-																				

1 本表は、国有林野立木被害報告により作成した。  
 2 被害額は被害時における被害前の状態での見積価格、損害額は被害額から残存価格を差し引いたものである。  
 3 数量及び被害額は全量を掲上し、損害額は民取分を( )外書きした。  
 4 面積は、被害木が点々と孤立散在している場合は樹冠の占有面積、密集している場合は区域面積、火災の場合は区域の全面積を掲上した。  
 5 火災のうち、立木被害のないものは含まない。  
 6 数量のうち、材積により掲上することが困難なものは、本数により掲上した。